

学校法人城西大学 国際学術文化振興センター

# JOSAI INTERNATIONAL CENTER for the Promotion of Art and Science (JICPAS)

学校法人城西大学  
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-26  
☎03-6238-1300  
http://www.josai.jp/

## Newsletter

Josai University Corporation

3-26 Kioi-cho, Chiyoda-ku, Tokyo ☎03-6238-1300 http://www.josai.jp/

No.5

### 講演会・シンポジウム

#### 日・韓次世代学術FORUM 第4回国際学術大会 東アジアの文化交流

日時：2007年6月23日(土)～24日

23日(土)

開会式：(13時20分～13時50分)

特別講演会：「林権澤映画と韓国的価値」(午後2時～3時10分)

講演者：林権澤(イム・グオンテク、大韓民国映画監督)

インタビュアー：朴健燮(パク・グオンソプ、東西大学校映画学学科教授)

(東京紀尾井町キャンパスB1Fホール)

分科会：午前の部(9時30分～12時)

午後の部(15時30分～18時10分)

24日(日)

調査旅行：(8時30分～19時)

浅草・浅草寺・秋葉原・NHK・お台場

場所：東京紀尾井町キャンパス

主催：日・韓次世代学術FORUM

主管：学校法人城西大学国際学術文化振興センター(JICPAS)

東西大学校日本研究センター

協賛：日韓文化交流基金、東芝国際交流財団、大林組、清水建設

紀伊國屋書店、ロッテ、SKテレコム、韓進重工業

城西大学、城西国際大学、東西大学校

後援：日本国文部科学省、日本国外務省、駐日本国大韓民国大使館



次世代研究者間の知的・人的交流を図る

「日・韓次世代学術FORUM」の第4回国際学術大会が6月23、24日の両日、東京で開催、

盛況裏に終了しました。

東京紀尾井町キャンパスでおこなわれた初の開会式および分科会には、日韓両国から



水田理事長挨拶



張 済国 FORUM代表



小野 元之 日本学術振興会理事長



金 英善 駐日韓国公使



林権澤監督(右)と朴健燮氏(左)

表がおこなわれました。各会場では、日・韓双方の参加者から白熱した討論が展開され、聴講者が入りきれない分科会もありました。また特別講演会では、韓国映画界の巨匠でカンヌ国際映画祭監督賞などを受賞した林権澤監督が登場し、東西大学校の朴健燮教授との対談形式で「林権澤映画と韓国的価値」と題し、韓国映画の動きや自身の作品である「千年鶴」「酔画仙」などについて持論を展開しました。特に今回の学術大会では、東西大学校をはじめ韓国外国語大学校や梨花女子大学校とい

来賓や関係者を含めて約400名が出席し、東アジアや日韓両国間の新たな交流促進への提言や活発な意見交換を展開しました。分科会では、9分科に別れ、各々の専門分野での発表



つた本学の姉妹校からも多くの発表がありました。本学ではこれを機に、より多様なプログラムを設け、いっそう国際教育・研究の進展を図っていく方針です。24日には調査旅行がおこなわれ、韓国側から約120名の学生と教員が参加し、浅草の浅草寺、秋葉原、NHKを見学しました。

浅草寺では日本の仏教を体験し、秋葉原では世界的にも最大規模の電気街と独自の文化を目の辺りにし、NHKでは日本の放送局の内側を垣間見たり、スタジオ体験をしたりと充実した旅行になりました。

韓国の学生にとっては、日本の様々な文化を知る絶好の機会となり、また、日・韓両国の学生にとって、この旅行に参加する事で相互理解・交流が図れた事と思います。



メディア学部映像講座

### 篠田正浩講演会

## 「日本の映画音楽を語る 早坂文雄から武満徹へ」

日時.. 2007年7月14日(土) 13時~16時30分

第1部 (13時~14時57分)

映画上映「はなれ瞽女おりん」(篠田正浩監督・武満徹音楽)

第2部 (15時15分~16時30分)

篠田正浩講演「日本の映画音楽を語る 早坂文雄から武満徹へ」

講演会  
シンポジウム

2007年7月14日(土)、城西国際大学メ

ディア学部映像講座 篠田

正浩講演会 「日本の映画音楽を語る 早坂文雄から武満徹へ」を城西大学紀尾



篠田 正浩監督

司会.. 村川英 (城西国際大学教授)  
場所.. 東京紀尾井町キャンパスB1Fホール  
主催.. 城西国際大学メディア学部  
協賛.. キネマ旬報映画総合研究所/表現社

井町キャンパスにて開催しました。

20世紀を代表する現代音楽の作曲家である武満徹は、日本映画を代表する映画音楽の巨匠であり、小林正樹、勅使河原宏、大島渚、恩地日出夫、須川栄三ら戦後日本映画をリードした若手と斬新な映画音楽を作り上げたことで知られています。中でも篠田正浩監督とは16本の作品を手がけており、その仕事ぶりは良く知られています。

第一部では、その中の代表作である「はなれ瞽女おりん」(1977年)を上映しました。第二部では本学の客員教授でもある篠田正浩監督による「日本の映画音楽を語る 早坂文雄から武満徹へ」の講演が行われました。黒澤明とのコンビで知られ、「酔いどれ天使」、「七人の侍」、「羅生門」、溝口健二の「雨月物語」、「近松物語」など、戦後の日本映画音楽のパイオニアであった早坂文雄の仕事、また早坂文雄の門下生であった芥川也寸志、それに続く武満徹の映画音楽について、戦後の現代音楽の歩みにも触れながら、豊富なエピソードを込めて日本の映画音楽について語ってもらいました。

本講座は今年で3回目になりますが、毎回観客の大きな反応のある人気講座になっています。映画講座として、レベルの高い熱心なシニアが集まり、熱い関心が寄せられています。今回は音楽に造詣の深い篠田正浩監督による現場のエピソードを交えた貴重な講演が大変好評でした。



# 国際交流活動

## 国立大連理工大學と姉妹校協定の調印を行いました

日時..2007年5月25日(金)  
場所..中国・遼寧省大連市 大連理工大學

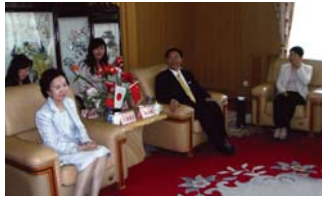


中国・遼寧省大連市を訪問中の水田理事長は、2007年5月25日(金)に、すでに学術交流協定の意向書を取り交わしていました大連理工大學(林安西校務委员会主任)と学校法人城西大學との学術交流協定書にサインをしましたこの提携は、日本の大学としては、東京大学、早稲田大学、東北大学に続くものです。

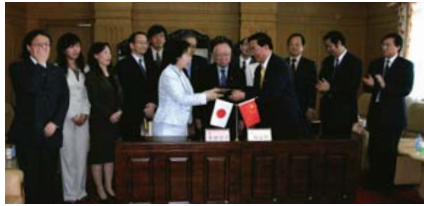
また、同大学との永続的な人材育成交流の一環として、水田理事長より同大学学生への奨学金が授与されました。さらに文化交流として、大連理工大學内に水



水田宗子奨学金贈呈の様子



大連理工大學 林安西先生との会見



学校法人城西大學と大連理工大學の調印式



田三喜男文庫の設立準備を検討しており、現在学内で、急ぎ贈呈図書を選定が行われています。  
早速、6月4日からは、同大学管理学院学院長蘇敬勤教授を代表とする6名の先生方が、城西大學・城西国際大學を訪問されますので、水田理事長表敬訪問、蘇学院長の特別

が、城西大學の坂戸キャンパスへ移動し、キャンパス内の見学、アカシア記念植樹式、蘇学院長の特別講義がおこなわれました。



水田理事長の挨拶



蘇学院長の挨拶

7日の午前中に安房キャンパスを見学された後、今度は同大学の東金キャンパスへ移動した蘇学院長一行は、水田理事長と志賀直温東金市長をはじめ、大連出身の留学生など多



## 大連理工大學管理学院一行 水田理事長を表敬訪問

日時..2007年6月5日(火)~7日(木)  
場所..学校法人城西大學東京紀尾井町キャンパス  
城西大學坂戸キャンパス  
城西国際大學東金キャンパス・安房キャンパス

2007年6月5日(火)、大連理工大學管理学院長の蘇敬勤先生を団長とする一行6名の皆様が、東京紀尾井町キャンパスに来学され、水田理事長を表敬訪問されました。

蘇学院長の特別講義は、東京紀尾井町キャンパス、東金キャンパス、安房キャンパスへ、遠隔講義として同時放映され、両大学の多数の学生が受講しました。

翌6日、一行は千葉県鴨川市にあります城西国際大學安房キャンパスを訪問されました。

同市の郷土資料館、並びに本学創立者である水田三喜男遺品展を視察された後、鴨川市役所訪問、水田三喜男生家(旧水田家住宅)を訪問しました。市役所では本多利夫市長を交え、本協定を機に大連市と鴨川市の交流発展の可能性について話し合われました。水田三喜男生家では観光学部生より桜並木修復プロジェクトや海外研修の説明をされました。

講義、両大学キャンパス見学、記念植樹などの行事が予定されています。  
大連理工大學は、在学生32000名が在籍し、全寮制で、特に理系のエリート教育を実践している国立大學です。人文社会科学系の学部もある総合大學であり、様々な領域における学術交流や学生たちの今後の活発な交流活動が楽しみです。



数の学生も参加したアカシア記念植樹式がおこなわれました。その後、大連理工大学管理學院の金淳副教授より姉妹校協定調印記念特別講義がおこなわれました。講義後、一行はキャンパス内を見学した後、離学されました。



今回の訪問先のひとつである平田化工株式会社への訪問は、坂戸市の伊利仁市長が、城西大学の学生が大連市で研修を行うことを知り、坂戸市内にある優良企業である平田化工の訪問をお勧めいただいたことによ

た。研修日程には、大連開發管理委員會のほか、株式会社東芝、松下電器産業株式会社、平田化工株式会社、日本料理清水など大連経済技術開発区の日系企業での訪問実習も含まれ、これらの企業から就職へつながらる話を聞くことができました。大連理工大学との学術交流協定のもとに、8月4日(土)から11日(土)まで、インターシップが行われました。この研修には、大学院経営学研究科、経営学部、現代政策学部、城西国際大学の学生計27名が参加し、大連理工大学が城西大学のために組んできた特別プログラムによる研修を受けました。

TOPIC

中国・大連インターンシップ

(大連理工大学管理學院)

2007年8月4日(土)～11日(土)

中国・遼寧省大連市 大連理工大学

主催：城西大学

り実現しました。学生にぜひ学んでもらいたいという同社の皆さんの熱心さが伝わり、訪問した学生は深い感銘を受けました。今回のインターンシップは、学生たちにとってグローバルな視点で社会を見ていくための貴重な体験であったことが窺われます。



TOPIC

中国・大連ダボス会議

2007年9月6日(木)

中国・遼寧省大連市 大連理工大学

2007年9月6日(木)、城西大学現代政策学部の渡辺博子准教授が、別名「夏のダボス会議」と呼ばれる世界経済フォーラム年次総会が開かれている大連理工大学において、「大連ダボス会議記念・日中国交正常化35周年記念」経済講演会(日本大使館協賛)に招かれ、講演しました。

世界経済フォーラムの年次総会は毎年1月

末にスイスのダボスで開かれ、「ダボス会議」の名で知られていますが、今回の夏季ダボス会議は経済発展が著しい中国で開かれることになり、数多い候補地の中から環境、国際会議の開催経験、受入施設などの点から大連市が選ばれたものです。

「ダボスから大連へーニューチャンピオンズ年次総会」をテーマに、世界各国の財政界リーダー約2000人がグローバル企業の将来戦略などについて討論します。グローバル企業が集い、世界が目指す場で、城西大学として「イノベーションとリノベーション」と題した講演をおこなえたことは大変素晴らしいことだと思います。





## 中国伝媒大学と学術交流協定を締結

日時..2007年5月21日(月)  
場所..中国・雲南省麗江 中国伝媒大学



伝媒大学との姉妹校調印式

2007年5月21日(月)、中国・雲南省の麗江において学校法人城西大学は、中国伝媒大学と学術交流協定を締結しました。

中国伝媒大学は、中国メディア界に多くの人材を輩出している大学であり、今回の学術交流協定の締結により両大学の教育・研究活動におけるさらなる発展が期待されます。



伝媒大学と姉妹校調印



水田理事長と留学生たち

また2008年に開催される北京オリンピックの放送にかかわる共同プロジェクトなどが検討されており、本学にとっても新たな国際教育の場へと広がることを期待されます。

現在、中国伝媒大学からの留学生19名が城西国際大学に在籍し、日本語の習得に励んでいます。

2007年4月17日(火) 午前、兵庫県・新潟県の招きにより日本滞在中の中国広東省人民代表大会代表団(団長黄麗滿広東省人民代表大会常務委員会主任)一行がタイトなスケジュールの合間を縫って、学校法人城西大学東京紀尾井町キャンパスに水田宗子理事長を表敬訪問しました。

水田理事長が、歓迎の辞とともに「国



水田理事長挨拶



## 広東省人民代表大会代表団

### 東京紀尾井町キャンパスを表敬訪問

日時..2007年4月17日(火)  
場所..東京紀尾井町キャンパス

2007年5月21日(月)、中国・雲南省の昆明・麗江において中国伝媒大学が主催する世界女性学長会議の理事会に水田理事長がアジア地区代表として出席しました。

会議には、中国伝媒大学の劉継南(Liu Jinnan)学長、ヨーロッパ、アメリカ、アフリカ、アジア等の各地区代表理事ら予定された全員の学長が出席し、世界の中で数が限られる女性学長として、イノベティブな教育発展に貢献することで意見の一致を見て、第4回を迎える世界女性学長会議の開催に向けて、充実した議論がなされました。

交回復に尽力し、浮世絵展を開催した城西大学創立者水田三喜男と中国との文化交流の縁は深いものがありました。今日のご縁を機にさらに広東省との文化・経済の交流をすすめてまいりたいと思います。」と挨拶し、それを受けて、黄広東省人民代表大会常務委員会主任が、大歓迎への謝辞と「中国のGDPの8分の1を生み出す広東省ですので、その経済力を活かし、中国国交回復35周年にあたる今年、より日本との関係を強化したいと考えています。大学も広東省の中に80校あり、教



## 水田宗子理事長が世界女性学長会議理事会に出席

日時..2007年5月21日(月)  
場所..中国・雲南省 昆明・麗江



女性学長会議理事会



水田宗子理事長挨拶

「日・ハンガリー協力フォーラム」の趣旨に  
住友化学(社長・米倉弘昌)等の協力を得て、開所の運びとなったものです。  
日・ハンガリー

2007年6月19日(火)、学校法人城西大学は、ハンガリー大使館内に「ハンガリー文化センター」を設立することとし、大使館にて同センターの開所式を行いました。  
これは、北海道大学スラブ研究センター(家田研究室、教授・家田修)とともに、「日・ハンガリー協力フォーラム」の趣旨に則り、在日本ハンガリー共和国大使館(ダブルローナキ・ジュラ特命全権大使)、日本ハンガリー友好協会(理事長・田中義具) ならび



### ハンガリー文化センター設立

日時: 2007年6月19日(火)  
場所: 東京都港区 ハンガリー大使館

育にも力を入れていきますので、今後、貴校と文化・経済・人的交流など様々な面で協力したいと思えます。」と力強く話をされました。

また、広東省へも是非お訪ねいただきたいとお招きもあり、5月に水田理事長が訪問し、大歓迎されました。



黄麗滿団長挨拶



ダブルローナキ・ジュラ大使(左)と田中義具理事長(右)

1協力フォーラムは、2004年10月の日本・ハンガリー首脳会談で当時の小泉首相とジュルチャーニ首相が合意し、EU新メンバー国との初めての賢人会議の試みとして設置されました。わが国とハンガリーの有識者により経済、科学技術・R&D、文化、外交・安全保障について議論を重ね、本年の秋にはその結果について両国首脳への提言を行うこととしていきます。  
ハンガリー

1協力フォーラムは、2004年10月の日本・ハンガリー首脳会談で当時の小泉首相とジュルチャーニ首相が合意し、EU新メンバー国との初めての賢人会議の試みとして設置されました。わが国とハンガリーの有識者により経済、科学技術・R&D、文化、外交・安全保障について議論を重ね、本年の秋にはその結果について両国首脳への提言を行うこととしていきます。



フレデリック6世

2007年7月10日(火)、学校法人城西大学とオスロ大学とは、正式に姉妹校協定を結び、本年9月より23名の短期留学生(1年間留学6名、半年留学17名)を城西国際大学に迎えることとなりました。  
オスロ大学は1811年にフレデリック6世の名前を取つたRoyal Frederik Universityとして設立され、1939年に現在の名称となりました。現在は神学、法律をはじめとした8つの学部と44の学科で構成され、30500人の学生と5400人のスタッフを抱

えたノルウェー最大の規模の大学です。今後は交換留学などの学生交流や、女性学をはじめとした様々な研究分野での学術交流が期待されています。



### オスロ大学と学術交流協定を締結

日時: 2007年7月10日(火)

には学問、芸術、技術工芸等あらゆる分野で優れた人材を輩出した伝統があり、近年のEU加盟(2004年)や経済の高成長が注目を集めるなか、わが国との交流が文化や経済を超えてますます深まっています。今回設立された「ハンガリー文化センター」は、これらの設立母体の連携を中心として、わが国とハンガリーの文化・学術の相互理解、交流および発展に資するという共通の目的のもとに各界の関係者が力を合わせ、田中



義具日本ハンガリー友好協会理事長(元駐ハンガリー大使)を代表に迎えて、在日本ハンガリー共和国大使館と同じ建物内に発足するものです。「ハンガリー文化センター」は、今後、両国の幅広い関係者と協力しあいながら、ハンガリーに関連する資料・情報の蓄積、整理、公開、およびウェブサイトによる情報の発信、各種イベントの企画・開催などを行っていきます。本学にとりましても国際交流、人材育成の重要な場として、大きな期待をよせています。



## 華南師範大学訪問団が水田宗子理事長を表敬訪問

日時..2007年7月24日(火)  
場所..東京紀尾井町キャンパス

2007年7月24日(火)、華南師範大学より王京躍 (Wang Jingsue) 理論部副主任を代表とする訪問団一行7名が、学校法人城西大学東京紀尾井町キャンパスに水田理事長を表敬訪問しました。

この4月に広東省人民代表団が当キャンパスを来訪され、その後5月に水田理事長を訪問団長とする学校法人城西大学一行が、広東省を訪れた際に、あわせて華南師範大学も訪問しました。その折に今年の11月に学術交流協定の締結することならびに、共同で日中女性学会議の開催に向けての話がありました。今回の華南師範大学の訪問を受け、さらに両校の理解が深まり、11月のイベントの成功に向けて、よい協力関係が築けました。

歓迎の挨拶では、水田理事長から、中国の若い世代の人たちにもっと日本のことを知ってもらい、東アジア文化圏ということ念頭に、次世代交流のために道をつけていくように考えたい、そして、健康、食品の安全、予



華南師範大学から記念品の贈呈

防の観点から安全にその分野をしっかりと守って、くれる人材育成の必要性、さらに高齢社会を迎えるにあたって、女性はどうやって福祉に関わっていくのか、社会システ



ムづくりで対応すべきことではと、多方面からのお話しがありました。最後に、華南師範大学の訪問をうけ、大変うれしく思っており、城西大学、城西国際大学と華南師範大学の交流について、今後、意義のあるものにしていきたいと述べられました。

王先生からは、今回の日本訪問の大きなテーマでもあるのでということで、日本の大学教育における道徳教育や倫理教育のあり方に

## 出版活動

ついて質問がなされました。それに対し、例えば、薬剤師のような高度職業人というの基礎に人間教育がまずあってのことで、それは今、学部教育の中できちんとなされているとの水田理事長の答えに中国のみなさん方

は、大きくうなずいていました。広東省とも教育問題や食品の安全問題など今日的な問題について、さまざま話し合える関係が築けており、秋の訪問を機に幅広く国際交流活動を展開してまいります。

## 出版活動

### 学校法人城西大学40周年記念シンポジウム・講演会記録集

1965年創立の城西大学は、2005年に創立40周年を迎え、記念事業として、東京紀尾井町にキャンパスを開設いたしました。

そのキャンパスの開設記念もかねて、城西大学・城西国際大学の各学部、センターがそれぞれの分野や研究領域で時代の要請に見合う、学術的・文化的・先端的テーマを追求するシンポジウム・講演会を企画して、最終的には全部で15のシンポジウム・講演会を東京紀尾井町キャンパスのホールにて開催いたしました。これは、それらの全記録集となります。

ご覧になりたい方は、東京紀尾井町キャンパス(03-6238-1300)まで、どうぞお問い合わせください。



## 出版活動

### Review of Japanese Culture and Society 第18号が刊行

Review of Japanese Culture and Society は日本人と日本文化をテーマとする英文誌

で、年に一度城西大学国際学術文化振興センター(JICPAS)より刊行しています。

●周辺図



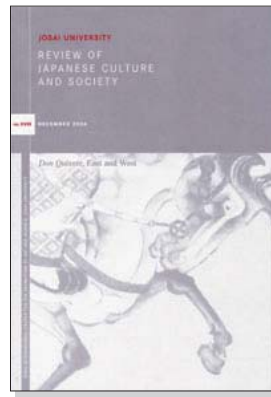
— 地下鉄有楽町線 — 地下鉄銀座線 — 地下鉄南北線  
 — 地下鉄半蔵門線 — 地下鉄丸の内線 — JR線

アクセス インフォメーション

- 地下鉄有楽町線 麹町駅1番出口より徒歩3分
- 地下鉄南北線 永田町駅9番出口より徒歩5分
- 地下鉄丸の内線・銀座線 赤坂見附駅 弁慶口より徒歩8分
- JR中央線・総武線 四谷駅より徒歩10分



今号はDon Quixote, East and Westを題し、ドン・キホーテをテーマとする論考、絵画作品、中村光夫ほか日本人の小説家によるドン・キホーテ関連文献の英訳などを掲載しています。



価格：国内 1部 2,000円+送料  
 海外 1部 \$20+送料 (\$5)  
 問い合わせ先：rev-jou@josai.ac.jp

U.S.-Japan Women's Journalは、日米間を中心に他地域も加えたグローバルな視点に立ったジェンダー研究の学術交流、情報交換を目的として、1988年に創刊されました。以来、女性、男性、家族、労働、社会、文化などに関わる幅広い話題を、日米をはじめ多くの国々の研究者が論じるものとして国内外で高い評価を得ております。27号までは日本語版、英語版を、28号以降は英語版のみを刊行しております。

出版活動

U.S.-Japan Women's Journal  
 第30・31(合併)号が刊行



価格：国内 5,000円  
 海外：団体 \$70 個人 \$30  
 問い合わせ先：rev-jou@josai.ac.jp

学校法人 城西大学



〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-26 TEL.03(6238)1300

学校法人 城西大学 <http://www.josai.jp/>

城西大学 <http://www.josai.ac.jp/> 城西国際大学 <http://www.jiu.ac.jp/>

学校法人 城西大学 国際学術文化振興センター

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-26

TEL 03(6238)1300 FAX 03(6238)1299